

- GEPの支援により英国で起業した日本人女性起業家による経験等の共有  
パー麻緒datagusto社代表取締役から、英国進出を決意した理由や背景、また、進出後に感じているメリットや英国の特徴を説明。

### 1. 自己紹介・datagusto社の歩み

GEPの支援を受けて英国で革新的なハイテク・ビジネス（AI関連）を設立。datagusto社は創業して4年、GEPの日本（JP）プログラムに採択され、英国でのビジネスを開始して半年が経つ。GEPに採択されるまで、日本で3年間AI系スタートアップを運営、PwCでの勤務経験があり、米国のアルケミストプログラムにも採択されていたが、世界市場に挑戦したいという思いがあり、最終的に英国を選択した。

### 2. なぜ英国を選んだか？

（1）ビジネス戦略的観点から、英国のAI人材の豊富さ（特に大学の多い地域）、オックスフォードを拠点に、オックスフォードのほか、ロンドンやケンブリッジの優秀な人材にアクセスできることにメリットを感じた。

（2）ロンドンには、欧州のみならず世界中のリーダー（意思決定者）が集まるため、英国はグローバル市場へのゲートウェイであると感じた。

（3）英語圏市場への直接のアクセスが容易である。

（4）私生活面からは、英国に知り合いがいたことによる安心感やオックスフォード地域の治安の良さに価値を感じた。

これらを総合的に判断して英国を進出先に選択した。

### 3. 英国進出に際して必要だったもの

ビザ、資金（ファンディング）、ネットワーク（コネクション）が必要であったが、GEPプログラムと駐日英国大使館からのサポートのおかげで英国進出決定から移住まで4ヶ月という迅速な対応が可能であった。英国進出を検討している方は、早めに情報収集を開始することが重要である。

（了）